

香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略 魅力ある香南市をつくるアンケート調査結果<速報版>

資料2-2

【主な特徴】人口減少や総合戦略の取り組みへの理解について(問5・問6)

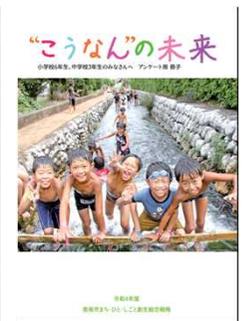
問5	人口が減少することでまちの元気がなくなることはわかりましたか？											
	「はい」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比
R2年度	456	423	92.8%	206	195	94.7%	193	176	91.2%	57	52	91.2%
R3年度	443	418	94.4%	275	259	94.2%	99	90	90.9%	69	69	100.0%
R4年度	① 452	427	94.5%	281	② 262	93.2%	122	② 117	95.9%	49	② 48	98.0%
total	1,351	1,268	93.9%	762	716	94.0%	414	383	92.5%	175	169	96.6%
結果	①3年間で1,351人の内1,268人が「はい」と回答。割合は93.9%と高くなっている。 ②それぞれの区分においても「はい」と回答した割合が90%を超えている。											

問6	人口を増やしてまちを元気にするには、「まち」「ひと」「しごと」のとりくみが必要だとわかりましたか？											
	「はい」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比
R2年度	456	436	95.6%	206	197	95.6%	193	184	95.3%	57	55	96.5%
R3年度	443	432	97.5%	275	270	98.2%	99	93	93.9%	69	69	100.0%
R4年度	① 452	441	97.6%	281	② 273	97.2%	122	② 120	98.4%	49	② 48	98.0%
total	1,351	1,309	96.9%	762	740	97.1%	414	397	95.9%	175	172	98.3%
結果	①3年間で1,351人の内1,309人が「はい」と回答。割合は96.9%と高くなっている。 ②それぞれの区分においても「はい」と回答した割合が95%を超えている。											

■分析

第2期総合戦略から作成しているアンケート用冊子『“こうなん”の未来』により、人口減少問題に対する市の取り組みや、市の魅力を伝えている。

理解度は、各年度及び各年代すべてにおいて9割を超えている。



【主な特徴】香南市でのくらしや住みやすさについて(問7)

問7	お住まいの地域(町)は住みやすいですか？											
	「はい」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	③構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比
R2年度	456	355	77.9%	206	166	80.6%	193	150	77.7%	57	39	68.4%
R3年度	443	355	80.1%	275	232	84.4%	99	76	76.8%	69	47	68.1%
R4年度	① 452	346	76.5%	281	② 224	79.7%	122	② 84	68.9%	49	② 38	77.6%
total	1,351	1,056	78.2%	762	622	81.6%	414	310	74.9%	175	124	70.9%
結果	①3年間で1,351人の内1,056人が「はい」と回答。割合は78.2%と高くなっている。											
	②年代が上がるごとに「はい」と回答した割合が減少している。											
	③年度ごとの数値の大きな変化は見られない。											

問7	お住まいの地域(町)は住みやすいですか？											
	「いいえ」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	③構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比
R2年度	456	38	8.3%	206	12	5.8%	193	18	9.3%	57	8	14.0%
R3年度	443	45	10.2%	275	18	6.5%	99	15	15.2%	69	12	17.4%
R4年度	① 452	45	10.0%	281	② 19	6.8%	122	② 19	15.6%	49	② 7	14.3%
total	1,351	128	9.5%	762	49	6.4%	414	52	12.6%	175	27	15.4%
結果	①3年間で1,351人の内128人が「いいえ」と回答。											
	②年代が上がるごとに「いいえ」と回答した割合が増加している。											
	③年度ごとの数値の大きな変化は見られない。											

■分析

「住みやすい」と答えた割合は、各年度において8割程度となっている。しかし年代が上がるごとにその数値は減少しており、逆に「住みにくい」と答えた割合は増加している。

各年度において「住みやすい」と答えた理由の多くは、市の自然の豊かさや、利便性の良さであった。一方で「住みにくい」と答えた理由の多くは、遊ぶ場所の少なさ、商業施設が少ない、通学路の状況などであった。18才においては通学に伴う交通の便の悪さの回答も多く見られた。

【主な特徴】香南市でのくらしや住みやすさについて(問11)

問11	香南市で不便なことはありますか？											
	「はい」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	③構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比
R2年度	456	200	43.9%	206	66	32.0%	193	103	53.4%	57	31	54.4%
R3年度	443	182	41.1%	275	100	36.4%	99	41	41.4%	69	41	59.4%
R4年度	① 452	203	44.9%	281	② 111	39.5%	122	② 63	51.6%	49	② 29	59.2%
total	1,351	585	43.3%	762	277	36.4%	414	207	50.0%	175	101	57.7%
結果	①3年間で1,351人の内585人が「はい」と回答。割合は43.3%である。											
	②年代が上がるごとに「はい」と回答した割合が増加している。											
	③年度ごとの数値の大きな変化は見られない。											

問11	香南市で不便なことはありますか？											
	「いいえ」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	③構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比
R2年度	456	153	33.6%	206	90	43.7%	193	46	23.8%	57	17	29.8%
R3年度	443	174	39.3%	275	113	41.1%	99	39	39.4%	69	22	31.9%
R4年度	① 452	162	35.8%	281	② 120	42.7%	122	② 31	25.4%	49	② 11	22.4%
total	1,351	489	36.2%	762	323	42.4%	414	116	28.0%	175	50	28.6%
結果	①3年間で1,351人の内489人が「いいえ」と回答。割合は36.2%である。											
	②中学3年生と18才では「いいえ」と回答した割合が30%を下回っている。											
	③年度ごとの数値の大きな変化は見られない。											

■分析

「不便なことがある」と答えた割合は、各年度において4割程度となっている。しかし年代が上がるごとにその数値は増加している。「不便なことがない」と答えた割合は、3割程度であるが、中学3年生・18才では3割を下回っている。

各年度において「不便なことがある」と答えた理由の多くは、問7と同様に、遊ぶ場所の少なさ、商業施設が少ない、通学路の状況などであった。18才においては通学に伴う交通の便の悪さの回答も多く見られた。

【主な特徴】香南市での働く場所について(問13)

問13	香南市は魅力的な働く場所があると思いますか？											
	「はい」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	③構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比
R2年度	456	199	43.6%	206	101	49.0%	193	80	41.5%	57	18	31.6%
R3年度	443	202	45.6%	275	138	50.2%	99	49	49.5%	69	15	21.7%
R4年度	① 452	193	42.7%	281	② 133	47.3%	122	② 46	37.7%	49	② 14	28.6%
total	1,351	594	44.0%	762	372	48.8%	414	175	42.3%	175	47	26.9%
結果	①3年間で1,351人の内594人が「はい」と回答。割合は44.0%である。											
	②年代が上がるごとに「はい」と回答した割合が減少しており、18才においては減少幅が大きい。											
	③年度ごとの数値の大きな変化は見られない。											

問13	香南市は魅力的な働く場所があると思いますか？											
	「いいえ」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	③構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比
R2年度	456	70	15.4%	206	34	16.5%	193	24	12.4%	57	12	21.1%
R3年度	443	59	13.3%	275	25	9.1%	99	16	16.2%	69	18	26.1%
R4年度	① 452	68	15.0%	281	② 36	12.8%	122	② 18	14.8%	49	② 14	28.6%
total	1,351	197	14.6%	762	95	12.5%	414	58	14.0%	175	44	25.1%
結果	①3年間で1,351人の内197人が「いいえ」と回答。											
	②年代が上がるごとに「いいえ」と回答した割合が増加しており、18才においては増加幅が大きい。											
	③年度ごとの数値の大きな変化は見られない。											

■分析

「魅力的な働く場所がある」と答えた割合は、各年度において4割程度となっている。しかし年代が上がるごとにその数値は減少しており、18才においては26.9%まで減少している。年代が上がるごとに将来の希望する仕事に対する考えが現実化し、市内には存在しない職種を望んでいる結果である。「いいえ」と答えた割合も、年代が上がることに増加しており、18才においては25.1%まで増加している。

【主な特徴】香南市での子育てについて(問19)

問19	子どもを安心して育てることができるまちだと思いますか？											
	「はい」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	③構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比
R2年度	456	330	72.4%	206	137	66.5%	193	153	79.3%	57	40	70.2%
R3年度	443	315	71.1%	275	187	68.0%	99	75	75.8%	69	53	76.8%
R4年度	① 452	309	68.4%	281	② 185	65.8%	122	② 91	74.6%	49	② 33	67.3%
total	1,351	954	70.6%	762	509	66.8%	414	319	77.1%	175	126	72.0%
結果	①3年間で1,351人の内954人が「はい」と回答。割合は70.6%である。											
	②年代が上がっても「はい」と回答した割合が下がらず、小学6年生より割合は増加している。											
	③年度ごとの数値の大きな変化は見られない。											

問19	子どもを安心して育てることができるまちだと思いますか？											
	「いいえ」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	③構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比
R2年度	456	15	3.3%	206	9	4.4%	193	1	0.5%	57	5	8.8%
R3年度	443	16	3.6%	275	12	4.4%	99	3	3.0%	69	1	1.4%
R4年度	① 452	23	5.1%	281	② 17	6.0%	122	② 3	2.5%	49	② 3	6.1%
total	1,351	54	4.0%	762	38	5.0%	414	7	1.7%	175	9	5.1%
結果	①3年間で1,351人の内54人が「いいえ」と回答。割合は4%と低くなっている。											
	②年代が上がるごとに「いいえ」と回答した割合は増加していない。											
	③年度ごとの数値の大きな変化は見られない。											

■分析

「子どもを安心して育てることができる」と答えた割合は、各年度において7割程度となっている。年代が上がってもその数値は減少していない。「どうしたらもっと子育てがしやすいまちになると思いますか」の自由意見では、保育所・幼稚園・学童クラブの充実や、子どもが遊べる公園の整備、子育てや出産に対する支援金の給付などの回答が多く見られた。



【主な特徴】香南市での暮らし(まちづくり)について(問25)

問25	ご近所との交流や助け合いはありますか？											
	「はい」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	③構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比
R2年度	456	287	62.9%	206	135	65.5%	193	119	61.7%	57	33	57.9%
R3年度	443	275	62.1%	275	161	58.5%	99	72	72.7%	69	42	60.9%
R4年度	① 452	295	65.3%	281	② 172	61.2%	122	② 88	72.1%	49	② 35	71.4%
total	1,351	857	63.4%	762	468	61.4%	414	279	67.4%	175	110	62.9%
結果	①3年間で1,351人の内857人が「はい」と回答。割合は63.4%である。											
	②年代が上がっても「はい」と回答した割合が下がっていない。											
	③年度ごとの数値の大きな変化は見られないが、やや増加傾向。											

問25	ご近所との交流や助け合いはありますか？											
	「いいえ」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	③構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	②回答者数	構成比
R2年度	456	73	16.0%	206	31	15.0%	193	30	15.5%	57	12	21.1%
R3年度	443	63	14.2%	275	40	14.5%	99	9	9.1%	69	14	20.3%
R4年度	① 452	63	13.9%	281	41	14.6%	122	14	11.5%	49	8	16.3%
total	1,351	199	14.7%	762	112	14.7%	414	53	12.8%	175	34	19.4%
結果	①3年間で1,351人の内199人が「いいえ」と回答。割合は14.7%である。											
	②18才では「いいえ」と回答した割合がR2年度とR3年度は20%を超えている。											
	③年度ごとの数値の大きな変化は見られないが、やや減少傾向。											

■分析

「ご近所との交流や助け合いがある」と答えた割合は、各年度において6割程度となっている。年代が上がってもその数値は減少していない。しかし「いいえ」と回答した割合が18才では約20%まで増加している。「どうしたらもっと安心して住みやすいまちになると思いますか」の自由意見の中に、津波避難タワーなどの防災施設の整備の他に、人と人との繋がりがや、地域との交流や助け合いなどの、地域コミュニティの充実に対する回答も多く見られた。

【主な特徴】香南市での定住について(問30)

問30	香南市に「住みたい」「住み続けたい」と思いますか？											
	香南市に「住みたい」「住み続けたい」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	③構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比
R2年度	456	170	37.3%	206	92	44.7%	193	59	30.6%	57	19	33.3%
R3年度	443	131	29.6%	275	93	33.8%	99	22	22.2%	69	16	23.2%
R4年度	① 452	143	31.6%	281	② 94	33.5%	122	② 32	26.2%	49	② 17	34.7%
total	1,351	444	32.9%	762	279	36.6%	414	113	27.3%	175	52	29.7%
結果	①3年間で1,351人の内444人が香南市に「住みたい」「住み続けたい」と回答。割合は32.9%である。											
	②小学6年生に比べ、中学3年生・18才となると香南市に「住みたい」「住み続けたい」と回答した割合が減少している。											
	③年度ごとの数値の大きな変化は見られない。											

問30	香南市に「住みたい」「住み続けたい」と思いますか？											
	香南市以外に「住む予定がある」、または「住みたい」・香南市に「住みたくない」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	③構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比
R2年度	456	142	31.1%	206	57	27.7%	193	65	33.7%	57	20	35.1%
R3年度	443	149	33.6%	275	86	31.3%	99	36	36.4%	69	27	39.1%
R4年度	① 452	149	33.0%	281	② 83	29.5%	122	② 45	36.9%	49	② 21	42.9%
total	1,351	440	32.6%	762	226	29.7%	414	146	35.3%	175	68	38.9%
結果	①3年間で1,351人の内440人が香南市以外に「住む予定がある」、または「住みたい」・香南市に「住みたくない」と回答。割合は32.6%である。											
	②年代が上がるごとに香南市以外に「住む予定がある」、または「住みたい」・香南市に「住みたくない」と回答した割合が増加している。											
	③年度ごとの数値の大きな変化は見られない。											

■分析

香南市に「住みたい」「住み続けたい」と答えた割合は、各年度において3割程度となっている。小学6年生と比べ、中学3年生・18才ではその割合が減少している。香南市以外に「住む予定がある」、または「住みたい」・香南市に「住みたくない」と回答した割合は、同じく3割程度となっており、年代が上がるごとにその割合は増加している。その理由として低学年では都会への憧れが多くあったが、中学3年生・18才では希望する進学先や就職先が市内にないという理由に変化をしている。



【主な特徴】香南市での定住について(問32)

問32	香南市以外に住んだ場合、いずれは香南市に戻ってきたいと思いますか？ 「もちろん香南市に戻ってきたい」・「できれば香南市に戻ってきたい」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	③構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比
R2年度	283	149	52.7%	112	71	63.4%	134	65	48.5%	37	13	35.1%
R3年度	312	182	58.3%	182	117	64.3%	77	43	55.8%	53	22	41.5%
R4年度	① 309	167	54.0%	187	② 112	59.9%	90	② 44	48.9%	32	② 11	34.4%
total	904	498	55.1%	481	300	62.4%	301	152	50.5%	122	46	37.7%
結果	①3年間で904人の内498人が、「もちろん香南市に戻ってきたい」・「できれば香南市に戻ってきたい」と回答。割合は55.1%である。											
	②年代が上がるごとに「もちろん香南市に戻ってきたい」・「できれば香南市に戻ってきたい」と回答した割合が減少している。											
	③年度ごとの数値の大きな変化は見られない。											

問32	香南市以外に住んだ場合、いずれは香南市に戻ってきたいと思いますか？ 「香南市に戻ってくることはない」と回答											
	総数			小学6年生			中学3年生			18才		
実施年度	全体数	回答者数	③構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比	全体数	回答者数	構成比
R2年度	283	25	8.8%	112	9	8.0%	134	9	6.7%	37	7	18.9%
R3年度	312	23	7.4%	182	12	6.6%	77	3	3.9%	53	8	15.1%
R4年度	① 309	28	9.1%	187	② 15	8.0%	90	② 8	8.9%	32	② 5	15.6%
total	904	76	8.4%	481	36	7.5%	301	20	6.6%	122	20	16.4%
結果	①3年間で904人の内76人が「香南市に戻ってくることはない」と回答。割合は8.4%と低くなっている。											
	②18才では「香南市に戻ってくることはない」と回答した割合が16.4%と増加している。											
	③年度ごとの数値の大きな変化は見られない。											

■分析

「もちろん香南市に戻ってきたい」・「できれば香南市に戻ってきたい」と答えた割合は、各年度において5割程度となっている。しかし年代が上がるごとにその数値は減少しており、18才においては37.7%まで減少している。「香南市に戻ってくることはない」と回答した割合は、1割程度となっているが、18才においては16.4%まで増加している。「もちろん香南市に戻ってきたい」・「できれば香南市に戻ってきたい」の理由の多くは、香南市への愛着や故郷への思い、香南市が好きなどの回答が多く見られた。「戻ってくることはない」の理由では、南海地震に対する不安や、就職先が見つかるのかなどの不安が多く見られた。